

林業事業体等（治山・土木）意見交換会アンケート結果

（アンケート結果 25社中15社が回答）

林業事業体等意見交換会（10月31日、11月5日開催）において実施したアンケート結果をお知らせします。

皆様からいただいたご意見につきましては、当局としても真摯に受け止め、今後の事業発注等へできる限り反映していきたいと考えています。

ご協力いただき、誠にありがとうございました。

1 今回の意見交換会について時間はどうか

項目	長い	適当	短い	その他
数		14		1（意見交換の時間が短い）

2 資料についてはどうか

項目	良くできている	普通	よくわからない	その他
数	12	3		

3 説明についてはどうか

項目	理解できた	普通	理解できない	その他
数	11	4		

4 近年、各署等発注の治山・土木工事で入札不調・不落が多数発生し、このままいけば国土保全の確保、森林整備の遅れなどが懸念される事態となっています。当局の発注時期、積算単価、工期その他発注工事に関し、ご意見・ご要望等があればご記入下さい。

- ・早期発注を行うとともに、現場条件に合った仮設計画を含む設計及び小運搬経費等、奥地、悪路にあった積算単価を採用してほしい。
- ・施工歩掛の見直しをお願いしたい。
- ・技術者養成を図るため、林道・作業道の研修会を開催し、受講した者については〇〇資格についてありとして取り扱って頂きたい。
- ・当初設計で伐採等が見込まれるのであれば、最初から含んで積算しておいてほしい。
- ・現地に行くまでの林道等が荒廃していることがあるので、道路の維持修繕等も設計に組み込んだ上で工期設定をお願いしたい。
- ・工法等が多い現場では、工期がいっぱいになってくるので、工期日数をできるだけとるようにお願いしたい。
- ・現場管理について測点の位置を座標で行うようにお願いしたい。
- ・現行のやり方では意見が出しにくいので、できれば工期、積算等のテーマ毎の各分科会方式で意見交換をお願いしたい。